

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	ふじはら こうき	性別	生年月日・年齢
氏名	藤原 孝輝	男	2002年5月31日
競技名／種別(種目)	陸上競技(走幅跳・110mH)	22	歳
出身地	滋賀県草津市		
現住所	埼玉県川越市		
所属先	東洋大学		
練習場所	東洋大学川越キャンパス		



【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2020	3	学校法人真言宗洛南学園 洛南高等学校 卒業
2021	4	東洋大学 法学部 企業法学科 入学
2025	3	東洋大学 法学部 企業法学科 卒業見込み

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2021	8	第20回U20世界陸上競技選手権大会	派遣中止

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2020	10	第104回日本陸上選手権大会	6位(走幅跳)
2023	9	第93回日本学生陸上競技対校選手権大会	2位(110mH)
2024	2	第107回日本陸上選手権大会・室内競技	2位(走幅跳)
2024	6	第108回日本陸上選手権大会	6位(走幅跳)

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは自己解決力だと考えます。私は陸上競技の中で生まれる課題に対して自分で分析し、トライアンドエラーを繰り返すことで多方面からのアプローチをする経験および柔軟な考えを学びました。高校入学時から現在まで、シーズン中の期間(約8カ月)自分で練習メニューを考えて行い続けています。自己分析をはじめ、新しく取り入れる練習の発想・改善など課題解決に必要な要素を1人で言う力を培うことができました。多方面からアプローチをすることにより、指導者の視点と自身の考えに違いがあっても相反させずに取り入れることができるようになり、視野を広げることに繋がるため、好循環が生まれました。また、昨年には手術により1年近く十分に走ることができない期間がありました。その期間中に私はリハビリとともに、自分の体をより理解し思い通りに動かすトレーニングを行うことにより、思い描く動きと実際の動きのずれという問題の発生防止をしました。実際に怪我の完治後からベストコンディションまでの移行をスムーズに行うことができ、復帰戦である日本学生陸上競技対校選手権大会で2位を獲得することができました。このように陸上競技を通して培った問題に対しての姿勢・考え方を活かし業務で発生する課題の解消から防止まで尽力いたします。陸上競技で2025東京世界陸上、2028ロサンゼルスオリンピックで優勝を目指すとともに、業務においても自分の強みを最大限発揮し、企業様に貢献できるよう精進して参ります。

就職希望条件	
①職種・仕事内容	物事を改善することを考えることに自信があるためマーケティング職に興味を持っていますが、どのような職種にも挑戦してみたいと考えております。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週3～4日程度の時短勤務を希望いたします。遠征や練習などご配慮いただけると幸いです。